Public Information of Meiwa Town No.526

広報めいわ

明和町消防団の夏季集中訓練。関係記事は５ページをご覧ください。

三重県 明和町 広報紙

8月号

平成23年(2011年)

【今月号の主な内容】

まちの話題＝第61回社会を明るくする運動、祓川の水生生物調査、明星会館に憩(いこい)の広場オープン、ほか ……２～４Ｐ

平成23年第２回明和町議会定例会、福祉医療費助成制度のお知らせ、省エネと節電対策のお願い、ほか ……５～９Ｐ

ひとまちふれあい企画、いつきのみや歴史体験館・ふるさと会館からお知らせ、各種お知らせ、ほか ……10～15Ｐ

明和町行政チャンネル番組表、ほか ……16Ｐ

【犯罪や非行を防止し　立ち直りを支える地域のチカラ】

第61回社会を明るくする運動

強調月間の7月　町内各所で啓発活動を展開

社会を明るくする運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生への理解を深め、地域社会がそれぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

明和町でも、保護司会や町更生保護女性の会の皆さんが中心となって、日ごろからあいさつ運動や啓発活動、子どもたちの社会参加活動など、各種地域活動を幅広く展開しています。

6月20日、多気郡保護司会（村川　浩会長）の皆さんが明和町役場を訪れ「第61回社会を明るくする運動～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～」への協力について、法務大臣からの書状を町長に手渡しました。これは、7月の「社会を明るくする運動強調月間」を前に、地域の皆さんの更生保護への理解と参加を求めたものです。

町長（写真右）に法務大臣の書状を伝達する多気郡保護司会の皆さん

強調月間中は、公共施設等への啓発用のぼり旗や横断幕設置をはじめ、7月1日の朝は近鉄明星駅、2日には大淀ふれあいキャンプ場の安全祈願祭会場で、4日の朝は近鉄斎宮駅で、それぞれ保護司会、明和町更生保護女性の会、各地区代表自治会長の皆さんなどが参加し、各種啓発活動を展開しました。

明和町の保護司の皆さんは、次のとおりです。

（順不同）

野畑久子さん（金剛坂）、田端好司さん（中海）、岸江輝雄さん（明星）、吉田はふ子さん（斎宮）、松平信孝さん（新茶屋）、大角伸子さん（山大淀）、北岡　泰さん（上野）、小林邦久さん（志貴）

元民生・児童委員　中谷さんに　厚生労働大臣特別表彰

【24年間の功績をたたえ】

このほど、元民生委員・児童委員の中谷　侃さん（佐田）が厚生労働大臣特別表彰を受賞。7月2日に志摩市で行われた民生委員児童委員協議会会長研修会の席上で、表彰状が中谷さんに伝達されました。

中谷さんは、昭和61年12月から平成22年11月まで8期24年間、民生委員と児童委員を務めました。その間、上御糸地区代表委員や明和町民生委員児童委員協議会役員を歴任するほか、全国民生委員児童委員連合会会長表彰や三重県知事表彰などを受賞。長きにわたり地域の社会福祉の向上に尽力されました。

受賞にあたり中谷さんは「このたびの受賞は大変光栄です。現代の高齢化社会において、今後はお年寄りの皆さんが気軽に話し合ったり、お互いに楽しい時間が過ごせるような機会づくりに励んでいきたいと思います」と話していました。

厚生労働大臣からの表彰状を手にする中谷さん

ご利用ください 町民バス 1乗車100円（小学生以上）
※詳しくは、政策課（☎52・7112）へお問い合わせください。

祓川の水生生物調査

斎宮・下御糸 各小学校の児童たち

6月13日に斎宮小学校、15日に下御糸小学校の児童たちが、それぞれ祓川で水生生物調査を行いました。

これは、地元を流れる自然豊かな祓川の生物調査を通じて、子どもたちに、河川環境や水質問題などへの興味と関心を高めてもらおうと、地元自治会をはじめ、地域の各種団体の皆さんの協力を得て、毎年この時期に行われているものです。

このうち、斎宮小学校では5年生児童76人が6月13日の午後、祓川橋上流付近を調査。むらおこし・さいくう祓川の皆さんの指導のもと、カワニナやスジエビなどを採取し、生息する生物の種類や数で祓川の水質を調べました。

斎宮小学校の水生生物調査の様子

松阪リトルの深瀬さんが町長に全国大会出場を報告

少年硬式野球チーム・松阪リトルリーグに所属する明和中学校1年生の深瀬凌太郎さん（斎宮）が、6月22日に明和町役場を訪れ、中井町長にチームの全国大会出場を報告しました。

深瀬さんが所属する松阪リトルリーグは、5～6月の東海地区大会を勝ち抜き、第45回全日本リトルリーグ野球選手権大会の出場を決めました。深瀬さんは「大会では活躍していい思い出を残したい。リトルリーグは中学校1年生の8月までですが、今後も硬式野球を続けたいです」と力強く話していました。

町長に全国大会出場を報告する深瀬さん

大淀小学校の児童たちがクリーン集会で海岸清掃

6月24日、大淀海岸で大淀小学校の「クリーン集会」が行われました。

これは、大淀海岸を「みんなで協力して、ウミガメが安心してやってくるきれいな浜にしよう」と、毎年この時期と海水浴シーズン終了後の9月に、全児童で海岸の清掃と美化に取り組んでいるものです。

この日は、1年生から6年生まで縦割りの「なかよし班」に分かれ、「浜辺の集会」で砂のオブジェ作りを楽しんだ後、海岸で清掃活動を行いました。

児童の皆さん、清掃活動ありがとうございました。

クリーン集会の様子。写真は大淀小学校提供

明和AIR JAMの子どもたちが海岸清掃

7月10日、ミニバスケットチーム・明和AIR JAM（エアージャム）の子どもたちが、大淀海岸の清掃活動に汗を流しました。

この清掃活動は、子どもたちに奉仕活動や環境美化の心を育んでもらおうと、ボランティアグループ・大淀（おいず）ビーチクリーンの皆さんの定期清掃に協力したもの。チームの子どもたちや関係者34人が参加し、ビーチクリーンの皆さんと一緒に、海岸に捨てられた空き缶や食品トレイ、ビニールゴミなど回収しました。

明和AIR JAMでは、今後も「地域とのつながり」をテーマに、さまざまなボランティア活動への積極的な参加を予定しています。

チームの皆さん、清掃活動ありがとうございました。

清掃活動の様子。写真は明和AIR JAM提供

【毎月第3金曜日 午後1時～4時】明星会館にコミュニティカフェ 憩(いこい)の広場がオープン

6月17日、明星地区コミュニティーセンター・明星会館で「コミュニティカフェ・憩(いこい)の広場」がオープンしました。

憩の広場は、来場者に憩い券(100円、コーヒー付き)を購入してもらい、お茶を飲みながら地域の皆さんに気軽に楽しんでもらおうと、明和町にコミュニティカフェをつくろう実行委員会の皆さんが運営。今後も、毎月第3日曜日の午後1～4時の開催を予定しています。

ラテンパーカッション愛好会「アミーゴ」の皆さんの演奏

コミュニティカフェ・憩(いこい)の広場の様子

オープン初日となったこの日は、オープンイベントとして、大正琴グループ「琴の葉」とラテンパーカッション愛好会「アミーゴ」の皆さんが演奏を披露。来場した約80人の皆さんは、コーヒーを飲みながら演奏や会話を楽しんでいました。

◇　◇

※コミュニティカフェ・憩の広場について、詳しくはめいわ市民活動サポートセンター(☎52・7129、取り次ぎ)へお問い合わせください。

流しそうめんを楽しむ参加者の皆さん。写真は明和土地改良区提供

祓川河川敷で 中海あじさい祭り
満開のアジサイと流しそうめんで楽しいひととき

6月19日、中海自治会の祓川河川敷で「中海あじさい祭り」が行われました。

この祭りは、子どもたちとのふれあいを深め、親子で楽しい時間を過ごしてもらおうと、中海自治会とむらおこし・かみみいとが共催。地域の皆さんや親子連れなど、約50人が参加しました。

会場のアジサイは、以前に地域の皆さんとむらおこし・かみみいとが植樹。色とりどりのアジサイが満開となった祭り会場では、ゆでたトウモロコシやおにぎり、貝汁、流しそうめんなどが振る舞われ、参加した皆さんは楽しいひとときを過ごしました。

大淀ふれあいキャンプ場で 今シーズンの安全祈願祭
【宝探しや餅まきも】

7月2日、今シーズンの大淀ふれあいキャンプ場の無事故と安全を願う「安全祈願祭(明和町観光協会主催)」が、同キャンプ場で行われました。

安全祈願祭には、明和町消防団や関係自治会の皆さんをはじめ、本年の斎王まつりで斎王役を務めた竹内あずみさん(明和町坂本)など約50人が出席し、全員でキャンプ場の無事故と安全を祈願しました。

また、会場には家族連れなど約350人の皆さんも訪れ、式典の後は、業平夢太鼓やフラダンスの披露、町特産品などが賞品の宝探し、餅まきが行われました。

安全祈願祭(餅まき)の様子。写真は明和町観光協会提供

ご利用ください 町民バス 1乗車100円（小学生以上）
※詳しくは、政策課（☎52・7112）へお問い合わせください。

明和町マスコットキャラクター 名前は「めい姫」です よろしくお願いします

明和町特産品振興連絡協議会では、このほど募集した明和町マスコットキャラクターの名前を「めい姫」に決定しました。

マスコットキャラクターは、特産品振興連絡協議会が平成22年度にデザインを公募し、最優秀賞などを決定。このたびはその名前を改めて募集したもので、応募のあった名前を関係者で審査・決定したものです。

明和町では今後、観光施策をはじめ幅広い分野でのキャラクター活用を予定しています。

※明和町マスコットキャラクター「めい姫」について、詳しくは明和町産業課企業誘致商工観光係（☎52・7138）へお問い合わせください。

夏季集中訓練の様子

【明和町消防団の夏季集中訓練】救助活動機器取り扱いや応急手当訓練など 6月から7月にかけて 19日間 夜間実施

明和町消防団（藪谷一雄団長）では、6月6日から7月7日にかけて、松阪地区広域消防組合明和消防署を会場に「夏季集中訓練」を期間中の19日間、各日夜間に実施しました。

訓練では、町内5分団28部の全団員を対象とした基本訓練、消防ポンプ・器具取り扱い訓練やホース延長訓練をはじめ、前年に第3分団（大淀地区）に配備した「多機能型小型動力消防ポンプ付積載車」に積載するエンジンカッターなど、救助活動に使用する各種機器の取り扱い訓練を実施。このほか、女性団員を対象として、ＡＥＤ（自動体外式除細動器）の取り扱いと応急手当訓練なども行いました。

消防団員の皆さん、連夜の訓練大変お疲れ様でした。

10月２日(日)に総合体育館で 平成23年度敬老福祉大会を開催

【70歳以上の皆さん 参加申し込みは９月９日(金)までに】

明和町と明和町老人クラブ連合会（乾　良市会長）では「平成23年度敬老福祉大会」を、10月２日(日)に明和町総合体育館で開催します。

９月１日現在で70歳以上の皆さんを対象に、８月下旬に大会の案内状を送付します。参加される人は、案内状に同封の「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、返信用の封筒（郵送の場合、切手は不要です）で、９月９日(金)までに郵送等で申し込んでください。なお、大会不参加の場合は「参加申込書」を返信いただく必要はありません。

※69歳以下で老人クラブに加入している人は、老人クラブで大会参加の取りまとめをします。

※敬老福祉大会について、そのほか詳しくは長寿健康課高齢者福祉係（☎52・7116）へお問い合わせください。

写真は前年度の敬老福祉大会（演芸会）の様子

平成23年 第2回明和町議会定例会
一般会計補正予算など24案件を審議・可決

平成23年第2回明和町議会定例会が、6月14日から17日の会期で開かれました。

定例会では、平成23年度一般会計補正予算（防災行政無線屋外拡声子局設置工事費ほか増額、大規模地震津波災害緊急対策事業補助増額、社会資本整備総合交付金事業道路拡幅工事費ほか増額など）をはじめ、特別会計・水道事業会計補正予算、平成22年度事業繰越明許費計算書の報告などを審議し、24案件（承認2件、報告13件、議案7件、発議2件）を原案どおり可決しました。

一般会計の補正

平成23年度明和町一般会計予算は、歳入・歳出それぞれ3億6500万円を増額し、総額を70億6100万円としました。歳出補正の主な内容は次のとおりです。

■総務費＝1589万3千円増額　防災行政無線屋外拡声子局設置工事費ほか増額など

■民生費＝2258万4千円増額　保育所空調改修工事費ほか増額など

■衛生費＝297万6千円増額　母子保健事業臨時職員賃金増額など

■農林水産業費＝2611万6千円増額　大規模地震津波災害緊急対策事業補助増額、海苔（のり）養殖業津波被害戸別補助増額など

■商工費＝74万円増額　大淀海岸キャンプ場給水装置移設工事費ほか増額

■土木費＝6442万7千円増額　社会資本整備総合交付金事業道路拡幅工事費ほか（坂本前野線、本郷勝見第二線ほか）増額、農業集落排水事業特別会計繰出金増額など

■消防費　防災対策事業財源の振り替え

■教育費＝1713万1千円増額　一般文化財発掘調査受託事業作業員賃金・測量基準点設置等委託料増額など

■諸支出金＝2億1513万3千円増額　ふるさとづくり基金積立金増額、多気東部土地開発公社貸付金増額など

◇　◇

※これらの歳出補正予算に伴う財源（歳入）として、国庫支出金2124万4千円、県支出金245万7千円、寄附金120万円、繰越金1億7593万6千円、諸収入1億3166万3千円、町債3250万円（いずれも増額）を見込んでいます。

特別・事業会計の補正

平成23年度明和町各特別会計・水道事業会計の歳出・支出補正予算の主な内容は次のとおりです。

■斎宮跡保存事業特別会計＝659万4千円増額（総額3億9809万4千円）　歴史的風致維持向上計画事業発掘作業員賃金増額など

■農業集落排水事業特別会計＝5億4351万8千円増額（総額10億6681万8千円）　管路建設工事費ほか増額など

■介護保険特別会計＝55万4千円増額（総額17億9455万4千円）　生活機能評価事業費増額

■水道事業会計＝資本的支出842万4千円増額（総額3億7401万4千円）　建設改良費増額

そのほかの議案
承認・報告・発議

各会計補正予算関係のほか、可決された議案等は次のとおりです。

【承　認】

■専決処分した事件の承認について（明和町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

■専決処分した事件の承認について（平成22年度明和町国民健康保険特別会計補正予算）

【報　告】

■平成22年度（以下同じ）相談等事業（住民生活に光をそそぐ交付金事業）繰越明許費計算書

■第5次総合計画策定業務繰越明許費計算書

■災害備蓄資材等整備事業繰越明許費計算書

■大淀湛水（たんすい）防除導水路浚渫事業繰越明許費計算書

■下御糸漁港地域水産物供給基盤整備事業繰越明許費計算書

■大淀工業団地環境整備事業測量設計業務委託繰越明許費計算書

■公共的施設環境整備事業（きめ細かな交付金事業）繰越明許費計算書

■社会資本整備総合交付金事業繰越明許費計算書

■被災者住宅支援対策事業繰越明許費計算書

■公共的施設（中学校）環境整備事業（きめ細かな交付金事業）繰越明許費計算書

■一般文化財発掘調査受託事業繰越明許費計算書

■図書館環境整備事業（住民生活に光をそそぐ交付金事業）繰越明許費計算書

■公共下水道事業特別会計公共下水道事業繰越明許費計算書

【議　案】

■明和町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

■明和町税条例の一部を改正する条例

【発　議】

■東日本大震災の復興支援と総合的な復興ビジョン策定を求める意見書

■公立学校等公共施設における防災機能の整備の推進を求める意見書

ご利用ください 町民バス 1乗車100円（小学生以上）
※詳しくは、政策課（☎52・7112）へお問い合わせください。

8月2日～15日 中央公民館で「原爆と人間展」

明和町では「原爆と人間展」を次のとおり開催します。忘れてはならない原子爆弾がもたらした戦争の悲劇や、戦争が残した原爆の悲惨なつめ跡を、写真パネルで展示します。

■期間　8月2日(火)～15日(月)

■場所　明和町中央公民館　1階ロビー

※期間中の中央公民館の開館日時については、同館（☎52・7132）へお問い合わせください。そのほか、詳しくは総務課（☎52・7111）へお問い合わせください。

農地の適正な保全と管理を

【明和町農業委員会】

農地は、次世代へつなぐ「大切な資源」です。耕作放棄となって荒れた農地は、周囲の優良な農地の迷惑となるだけでなく、不燃ゴミ・廃棄物の不法投棄や、冬場の枯草火災を誘発する恐れがあります。

農地法では「農地の所有者（または利用者）の『適正かつ効率的な利用の確保』の責務」が規定されており、所有者・利用者の皆さんには、日ごろから農地が荒れないよう、その保全と管理に努めていただく必要があります。

明和町農業委員会では、農地の違反転用監視と利用状況の調査を兼ねて農地パトロールを実施していきます。

耕作できない場合であっても、少なくとも年に2回以上の草刈り等によって、農地の適正な保全と管理の徹底をお願いします。

◇　◇

※農地について詳しくは、明和町農業委員会事務局（☎52・7149）へお問い合わせください。

東日本大震災被災地支援　派遣職員報告会

【引き続き 避難所運営支援のため 多賀城市へ職員派遣】

明和町では、東日本大震災で被災した宮城県多賀城市と岩手県陸前高田市の行政事務支援のため、5月中旬から6月初旬にかけて現地派遣した職員の報告会（町職員対象、活動内容や被災状況等の報告）を6月21・22の両日、役場研修室で行いました。報告会では、スライド等を使用し、職員が被災地での活動内容や状況等を説明しました。このたびの報告会にかかる職員派遣の期間等は次のとおりです。

■岩手県陸前高田市・5月11日～15日＝保健師1人

■宮城県多賀城市・5月9日～6月5日＝事務職員4人（介護保険関係）、5月22日～28日＝文化財技師1人（文化財関係）

また、引き続き明和町では被災地支援のため、職員派遣を次のとおり実施しました。

■宮城県多賀城市・7月19日～8月1日（予定）＝事務職員2人（避難所運営関係）

6月21日の災害派遣報告会の様子

【東日本大震災義援金　温かいご支援をお願いします】

明和町と明和町社会福祉協議会では、それぞれ役場庁舎または事務所の玄関ホールに「東日本大震災義援金」の募金箱を設置し、皆さんに温かいご支援をお願いしています。

役場庁舎玄関ホールの義援金募金箱

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通して各被災県で設置される義援金配分委員会に全額が送金され、被災地の皆さんに届けられます。

これまでにお寄せいただいた義援金の累計額は、7月15日現在で合計4,864,742円となりました。ご協力いただきました皆さんに心からお礼申し上げます。今後も引き続き募金箱を設置しますので、皆さんの温かいご支援をお願いします。

■義援金募金箱の設置場所・曜日と時間　①明和町役場庁舎1階玄関ホール＝土曜日と祝日以外、②明和町社会福祉協議会玄関ホール＝土・日曜日と祝日以外、時間はいずれも午前8時30分から午後5時15分まで

※税制上の優遇措置等のために、義援金の領収書等が必要な場合は、直接日本赤十字社等への振り込みをお願いします。詳しくは、福祉子育て課（☎52・7115）へお問い合わせください。

福祉医療費助成制度のお知らせ

医療費の保険適用分全額相当を助成します

福祉医療費助成制度は、町内在住の子ども、障がい者、一人親家庭等の皆さんが医療機関で診療を受けた際の「医療費の保険適用分全額相当」を助成する制度です。

各医療費助成の対象者は次のとおりです。

※ただし、保育園（所）・幼稚園・学校等での事由による負傷等の医療費で、独立行政法人日本スポーツ振興センター等から医療費の給付を受けた場合は助成の対象になりません。また、前年の所得が下表の所得制限限度額を超える場合も助成対象になりませんのでご注意ください。

子ども医療費助成

■**対象者**　中学校3年生までの児童（15歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある人）

障がい者医療費助成

■**対象者**　①身体障害者手帳1級から4級までの人、②知的障がい者で療育手帳B1以上またはIQ50以下の人、③精神障がい者で、その等級が1級の人（通院分のみ）

【一人親等医療費助成】

■**対象者**　①18歳年度末までの児童（18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある人）を扶養している母子家庭・父子家庭の親および児童、②父母のいない18歳年度末までの児童

■福祉医療費助成制度　所得制限限度額

扶養親族などの人数（税法上）	子ども医療費	障がい者医療費		一人親家庭等医療費	
	保護者所得額	本人所得額	配偶者および扶養義務者所得額	本人所得額	扶養義務者所得額
0人	532万円	360.4万円	628.7万円	192万円	236万円
1人	570万円	398.4万円	653.6万円	230万円	274万円
2人	608万円	436.4万円	674.9万円	268万円	312万円
3人	646万円	474.4万円	696.2万円	306万円	350万円
4人	684万円	512.4万円	717.5万円	344万円	388万円
5人	722万円	550.4万円	738.8万円	382万円	426万円
加算額	老人扶養者1人につき6万円加算	①老人扶養者1人につき10万円加算 ②特定扶養者1人につき25万円加算	老人扶養者1人につき6万円加算	①老人扶養者1人につき10万円加算 ②特定扶養者1人につき25万円加算	老人扶養者1人につき6万円加算

医療費の助成を受ける場合

■**医療機関で診療を受ける場合**　受診する病院等の窓口に、医療費受給資格証と加入医療保険証を提示してください。

■**県外の医療機関で診療を受けた場合**　受診した病院等の保険診療明細が記載された領収書と印鑑を持参のうえ、福祉子育て課へ申請してください。

■**コルセット等療養費給付を受けた場合**　受診した病院等の意見書・装具装着証明書・装具の領収書と印鑑を持参のうえ、福祉子育て課へ申請してください。

こんなときは手続きを

■**医療保険や届出事項変更のとき**　加入医療保険、または住所・氏名・振込先金融機関等の届出事項に変更があったときは、14日以内に変更手続きが必要です。変更手続きの際は、受給資格証と認印、住所・氏名以外の変更の場合は、新しい保険証の写し（明和町国民健康保険の場合は不要）や通帳等が必要です。

■**受給資格喪失のとき**　転出や死亡等によって受給資格を失ったときは、14日以内に受給資格証の返還と資格喪失手続きが必要です。資格喪失手続きの際は、認印が必要になります。

※各医療費助成について、詳しくは福祉子育て課（☎52・7115）へお問い合わせください。

明和町障がい者生活支援センターからお知らせ

ご参加ください 8月10日に「皆さんの声を聞く会」

7月2日の勉強会の様子

明和町障がい者生活支援センターでは、楽しくおしゃべりをしながら皆さんの交流を深めてもらう「交流の場」や「勉強会」を開催しています。7月2日、保健福祉センターで開催した「災害時危機管理の勉強会」には障がいのある人やご家族、支援者の皆さん38人に参加をいただき、防災意識を高めるきっかけを持つことができました。

明和町障がい者生活支援センターでは、次のとおり「皆さんの声を聞く会」を開催します。今回は、引き続き「災害時危機管理」のほか、皆さんの「余暇活動」についての話し合いや意見交換、交流等を予定しています。皆さん、ぜひご参加ください。

■**日時と場所**　8月10日(水)　午後1時30分～3時
■**対象者**　障がいのある人、その家族や支援者
■**参加費**　無料

※参加申し込み等、詳しくは明和町障がい者生活支援センター（明和町保健福祉センター内、☎52・7127、FAX52・7128、✉shien@town.meiwa.mie.jp）へお問い合わせください。

ご利用ください 町民バス 1乗車100円（小学生以上）
※詳しくは、政策課（☎52・7112）へお問い合わせください。

8月の日曜（窓口）開庁予定日のお知らせ

8月の日曜（窓口）開庁予定日は次のとおりです。

平日に役場のご利用が困難な人は、ぜひ、日曜（窓口）開庁をご利用ください。

■8月の日曜（窓口）開庁予定日時 8月7日・14日・21日・28日（各日曜日）、各日とも午前8時30分～正午・午後1時～5時15分

※取扱事務は「窓口事務」が中心になります。詳細内容は、事前に町ホームページ（URL http://www.town.meiwa.mie.jp/）をご覧いただくか、政策課（☎52・7112）へお問い合わせください。

町長日曜座談会 8月21日・9月18日（要事前申し込み）

明和町では、町民の皆さんと町長の直接対話や情報交換を通して、その声を積極的に町政に取り入れていくため、毎月1回「町長日曜座談会」を実施しています。6月と7月の日程等は次のとおりです。

■日時＝①8月21日(日) 午前9時～正午…**申込期限**＝8月15日(月)、②9月18日(日) 午前9時～正午…**申込期限**＝9月12日(月) **■場所**＝役場庁舎2階 町長室 **■対象**＝町内に在住する人、または町内に在住・在勤する人で構成する各種団体・グループなど **■申し込み**＝所定の申込書に必要事項（希望テーマなど）を記入のうえ、総務課へ提出してください。（土曜日と祝日を除く。午前8時30分～午後5時15分）

※申込者多数の場合は、先着順とさせていただきます。詳しくは、総務課（☎52・7111）へお問い合わせください。

政策課

省エネと節電対策 積極的な取り組みのお願い

中部電力浜岡原子力発電所の運転停止に伴い、この地方でも電力需要がピークを迎える夏場の平日午後1時から4時を中心に、電力需給が厳しい状況になると予想されています。

電力の使用量が供給量を上回ると、大規模な停電が起こりかねません。明和町においても「省エネ」と「節電対策」の実施が不可欠であり、役場庁舎においては職員のクールビズの実施のほか、冷房温度の設定管理徹底等を実施しているところです。

各ご家庭におかれましても、省エネと節電への取り組みをお願いします。

省エネと節電対策に取り組みましょう

■エアコン

①設定温度を1℃上げる。

②フィルターをこまめに掃除する。

③カーテンやすだれなどで日差しを防ぐ。

④扇風機等を使用する。

■冷蔵庫

①設定温度を「強」から「中」に弱める。

②扉の開け閉めを最小限にする。

③食品を詰め込み過ぎない。

④壁から適度に離して設置する。

■照明器具

①必要のない灯りはこまめに消す。

②省エネ型の照明器具（消費電力の少ないLED電球や電球型蛍光ランプなど）に取り替える。

■待機電力

①使用していない電気機器は電源プラグを抜く。

②給湯機器を利用しない時は電源を切る。

■その他

①電力需要のピーク時は、電子レンジ、掃除機、洗濯乾燥機、アイロン、ドライヤーや食器洗い乾燥機等の使用をできるだけ控える。

②炊飯器や電気ポットの長時間保温を控える。

③温水洗浄便座の使用をできるだけ控える。

ご活用ください 太陽光発電システム補助

明和町では、環境への負荷の少ない新エネルギーの有効利用を推進することを目的に、個人住宅に太陽光発電システムを新たに設置する方に対して、その費用の一部（定額5万円）を補助しています。

◇　◇

※省エネと節電、太陽光発電システム補助について、詳しくは政策課（☎52・7112）へお問い合わせください。

ひとまちふれあい

人権センター＝☎・FAX 55-3052
教育課＝☎52-7123、FAX 52-7133

男性も女性もいきいきする社会

町長と語る会の参加者を募集

明和町男女(みんな)の連絡会

明和町男女（みんな）の連絡会は、町内のボランティア団体で組織し、毎月の定例会開催をはじめ、男女共同参画等に関する勉強会やイベント企画等を行っています。

明和町男女の連絡会では「町長と語る会」の参加者を広く募集しています。男性も女性もいきいきする社会について、みんなで語ってみませんか。皆さん、ぜひご参加ください。

■**日時**　8月22日(月)　午後1時30分～3時

■**場所**　明和町役場2階　大会議室

■**募集定員**　15名（定員を超えた場合は抽選）

■**募集締切**　8月12日(金)

■**申込先**　人権センター

◇　◇

※詳しくは、人権センター（☎55・3052）へお問い合わせください。

点字体験講座の参加者を募集

人権センターでは、夏休みに点字の体験講座を開催します。講座では点字の基本を学び、絵本の点訳をします。

■**日時**　①8月9日(火)、②8月10日(水)、時間は各日とも午後1時30分～3時（参加は、いずれか1日だけでも可）

■**定員**　各日とも10名（先着順）

■**場所**　明和町人権センター

■**講師**　明和町点字サークル長谷川美代子、阪井琴代さん

■**持ち物**　筆記用具

■**申し込み**　8月3日(水)～5日(金)の午前9時～午後5時に直接、電話またはファクスで人権センターへ申し込んでください。

◇　◇

※詳しくは、人権センター（☎55・3052）へお問い合わせください。

【ひとまちふれあい企画】第6回京都人権・歴史紀行の参加者を募集

京都の人権ゆかりの名所旧跡を案内したガイドブック「京都人権歴史紀行」から、今年は洛中(らくちゅう)を訪ねます。

名跡の裏に隠れたもう一つの歴史が浮かび上がります。また、昼食は同志社大学の学生食堂で自由にお取りいただきます。午後は、蒔絵(まきえ)体験と錦市場の散策をします。

※蒔絵(まきえ)とは、漆に文様を描き、漆が固まる直前に振りかけた金粉を文様に付着させて金色に浮かび上がらせる、漆器の加飾技法のひとつです。

■**日時**　第1回＝8月30日(火)、第2回＝9月2日(金)　時間は各日とも午前7時出発、午後7時30分帰着予定

■**行き先と内容**　西本願寺、龍谷ミュージアム、蒔絵(まきえ)体験ほか

■**対象者**　町内在住の20歳以上の人

■**参加費**　5,000円（体験料と拝観料を含みますが、昼食代は含みません）

■**定員**　40名（先着順）

■**申し込み**　8月9日(火)～12日(金)の午前9時～午後5時に直接、電話またはファクスで人権センターへ申し込んでください。

※申し込みは、1人の申し込みにつき2人分の参加を受け付けます。詳しくは、人権センター（☎55・3052）へお問い合わせください。

蒔絵(まきえ)体験の作品例

■最大震度別地震回数（平成23年6月1日～30日）

震　度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
全　国	450	187	60	14	2	2	0	0	0	715
明和町※	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※役場に設置の計測震度計による。

■町内の交通事故発生状況（平成23年6月14日現在）

	平成23年5月（概　数）	平成23年1月からの累計	前年比
交通事故総件数	55件	252件	2件
人身事故件数	9件	38件	－13件
負傷者数	11人	43人	－22人
死者数	0人	1人	0人
物損事故件数	46件	214件	15件

■町内の治安情勢（平成23年5月1日～31日、概数）

手　口	件数（前月比）	手　口	件数（前月比）
空き巣狙い	0（　0）	強制わいせつ	0（　0）
忍び込み	0（　0）	路上強盗	0（　0）
ひったくり	0（　0）	そのほか	20（－3）
車上狙い	0（　0）	合　計	20（－3）

ご利用ください 町民バス 1乗車100円（小学生以上）
※詳しくは、政策課（☎52・7112）へお問い合わせください。

人権問題を学んでみませんか
第45回部落解放全国研究会の参加者を募集

【明和町人権を守る会】

明和町人権を守る会では、町民の皆さんにさまざまな人権問題について学んでいただくため、全国規模で開催される人権啓発・人権教育研修会への参加者を次のとおり募集します。

■**募集対象** 町内に在住または在勤の人で、後日に参加感想文を提出していただける人

■**募集人数** 1人

■**参加費用** 参加経費（旅費2日分と参加資料代）は人権を守る会負担（町規定に基づく金額）

■**参加大会** 第45回部落解放全国研究会（11月9日(水)～11日(金)、岐阜県岐阜市）

■**申込方法** 明和町人権を守る会事務局（中央公民館2階団体事務局内）または人権センター備え付けの申請用紙に必要事項を記入のうえ提出

※申込者多数の場合は抽選で決定し、結果を本人に通知

■**申込締切** 8月25日(木)

■**その他** 大会参加に関して不慮の事故が起こった場合、人権を守る会と明和町は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

※詳しくは、明和町人権を守る会事務局（火・水・金曜日のみ、☎52・7125）または人権センター（☎55・3052）へお問い合わせください。

【人権擁護委員をご存知ですか】

人権擁護委員は、法務大臣が委嘱した民間の皆さんです。

明和町では5人の人権擁護委員が、人権に関する相談を受けるための特設人権相談所開設や、人権尊重の理念を深めるために街頭啓発等の活動を行っています。

明和町の人権擁護委員は、次の皆さんです(順不同)。

■三田重信さん、中野益甫さん、西岡道代さん、北村れい子さん、西口初男さん

【8月18日に 特設人権相談所開設】

明和町では、特設人権相談所を次のとおり開設します。

人権に関する悩みごとがございましたら、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守されます。

■**日時** 8月18日(木) 午前9時30分～正午

■**場所** 明和町中央公民館

■**相談員** 人権擁護委員

※人権擁護委員・特設人権相談所について、詳しくは人権センター（☎55・3052）へお問い合わせください。

9月5日～11日は「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

9月5日(月)から11日(日)までは、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」の強化週間です。津地方法務局と三重県人権擁護委員連合会では、高齢の人や障がいをもってみえる皆さんの人権に関する電話相談窓口を次のとおり開設します。

■**期間と電話番号** 9月5日(月)～11日(日)、☎0570・003・110（全国統一番号、平日＝午前8時30分～午後7時、土・日曜日＝午前10時～午後5時）

※詳しくは、津地方法務局人権擁護課（☎059・228・4193）へお問い合わせください。

家庭の生ゴミを堆肥に
親子でEMぼかし作り参加者を募集

【伊勢リサイクルプラザ】

伊勢リサイクルプラザでは「親子でEMぼかし作り」講習会を開催します。

EMぼかしを使って、家庭の生ゴミを堆肥にかえてみませんか。皆さん、多数ご参加ください。

■**日時** 8月27日(土) 午前10時30分～正午

■**場所** 伊勢リサイクルプラザ（伊勢市西豊浜町653）

■**持ち物** フタ付きの発泡スチロール箱（縦＋横＋深さ＝70センチ以内）、エプロン

■**定員** 20組

◇　◇

※参加申し込みなど、詳しくは伊勢リサイクルプラザ（☎0596・38・2800）へお問い合わせください。

増養殖研究所一般公開

【水産総合研究センター】

独立行政法人水産総合研究センター増養殖研究所では、日ごろの研究所の仕事を地域の皆さんに広く知っていただくことを目的に、恒例の研究所一般公開を次のとおり行います。

入場無料で、事前の参加申し込みも不要です。皆さん、多数お出かけください。

■**日時** 9月3日(土) 午前10時～午後3時

■**場所** 独立行政法人水産総合研究センター増養殖研究所南勢庁舎（度会郡南伊勢町中津浜浦422－1）

■**内容** 増養殖研究所の研究紹介・展示、講演、クルージング、タッチプール、海藻のしおり作りなど

◇　◇

※詳しくは、独立行政法人水産総合研究センター増養殖研究所業務推進課（☎0599・66・1830、URL http://nria.fra.affrc.go.jp/index.html）へお問い合わせください。

人のうごき

7月の人口	6月中の主な増減
総人口：23,265人	出生：10人
男：11,199人	死亡：14人
女：12,066人	転入：74人
世帯数：8,084世帯	転出：25人

普通救命講習会の受講者募集

【松阪地区広域消防組合 明和消防署】

松阪地区広域消防組合明和消防署では、家族や同僚などが倒れた時、あなたにできる応急手当の講習会（普通救命講習）を次のとおり募集します。

■**日時**　8月21日(日)　午前9時～正午（3時間）
■**場所**　明和町中央公民館1階日本間
■**内容**　①応急手当の重要性、②心肺蘇生法（胸骨圧迫、人工呼吸）、AED使用法
■**募集人員**　30人（先着順）
■**募集期間**　8月1日(月)～18日(木)
■**受講料**　無料
■**申込方法**　明和消防署、または消防本部、管内消防署・分署で、所定の受講申込書に必要事項を記入のうえ提出してください。そのほか、消防本部のホームページ（検索キーワード「松阪消防」、URL http://www.mie-matsusaka119.jp/）からも申し込みができますのでご利用ください。
※受講修了者に、普通救命講習修了証を交付します。

※詳しくは、松阪地区広域消防組合明和消防署（☎52・5600）へお問い合わせください。

甲種防火管理新規講習開催のお知らせ

松阪地区広域消防組合では、消防法に規定する甲種防火管理新規講習を次のとおり開催します。

■**日時**　9月15日(木)・16日(金)の2日間、時間は各日とも午前9時～午後4時30分
■**場所**　三重中京大学7号館（松阪市久保町）
■**受講資格**　事業所等で、防火管理業務を適切に遂行することができる管理、指導すべき立場にある人
■**定員**　200人（定員になり次第締め切り）
■**申し込み**　消防本部、管内消防署が発行する受講申請書に必要事項を記入し、写真（縦4センチ×横3センチ）を貼付のうえ、松阪地区広域消防組合消防本部予防課（松阪市川井町1001－1）へ直接提出（郵送不可）
※受講申請書は、消防本部のホームページ（検索キーワード「松阪消防」、URL http://www.mie-matsusaka119.jp/）からもダウンロードできます。
■**受付期間**　8月15日(月)～26日(金)　午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日を除く）
※2日間の全科目を修了した人に、修了証を交付します。
※詳しくは、松阪地区広域消防組合消防本部予防課（☎0598・25・1412）へお問い合わせください。

松阪地区広域消防組合消防吏員募集

松阪地区広域消防組合では、平成24年4月1日採用予定の消防吏員（消防士）を次のとおり募集します。

■**申込方法**　次のものを消防本部総務課へ持参または郵送（簡易書留に限る）してください。
①消防吏員採用試験申込書（消防本部所定のもの）、②受験票（消防本部所定のもの）、③返信用封筒2通（80円切手を貼付、返信先住所・氏名を記入のこと）

※①と②は、消防本部ホームページ（検索キーワード「松阪消防」、URL http://www.mie-matsusaka119.jp/）からダウンロードできます。また、8月1日(月)から消防本部総務課、管内消防署・分署でも配布します（消防本部総務課は土・日曜日を除く）。

■**申込期間**　8月1日(月)～17日(水)　午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日を除く。郵送の場合は8月17日(水)必着）

■**職種・予定人員・受験資格・試験内容**

職種	採用予定人員	受験資格(年齢・学歴・資格等のすべての条件を満たすこと)		第1次試験日時等	第2次試験日時等
		年齢	学歴・資格等		
消防士	8人程度	昭和58年4月2日～平成6年4月1日までに生まれた人	①日本国籍があり、地方公務員法第16条(欠格条項)に該当しない人 ②学校教育法に定める高等学校以上の教育課程を平成24年3月末までに卒業(修了)、または卒業(修了)見込みの人、および文部科学省の実施する高等学校卒業程度認定試験(旧名称：大学入学資格検定試験)に合格した人 ③身体要件(募集要項に記載)	【日時】平成23年9月18日(日)午前8時15分 【場所】三重中京大学(松阪市久保町) 【内容】教養試験、消防適性検査	第1次試験合格者に対して通知します。 【内容】論文、面接、身体検査、体力検査

※試験内容の詳細については、松阪地区広域消防組合消防吏員募集要項をご覧ください。そのほか、詳しくは松阪地区広域消防組合消防本部総務課（〒515-0818　松阪市川井町1001－1、☎0598・25・1411）へお問い合わせください。

ご利用ください 町民バス 1乗車100円（小学生以上）
※詳しくは、政策課（☎52・7112）へお問い合わせください。

伊勢広域環境組合職員の募集

伊勢広域環境組合では、平成24年4月1日採用予定の職員を次のとおり募集します。

■採用予定職種、人数 電気技術職、1人

■受験資格 ①昭和52年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人（年齢に応じて試験程度が異なります）、②地方公務員法第16条に該当しない人、③通勤可能な人

※日本国籍を有しない人（外国籍の人）は、永住者または特別永住者の在留資格を有すること。なお、採用後、公権力の行使または公の意思の形成への参画に携わる職に就くことはできません。

■申込受付期間 9月1日(木)～15日(木)（午前8時30分～午後5時15分、土・日曜日は除く。郵送の場合は9月15日(木)必着）

■採用試験 **第1次試験** 10月16日(日)＝教養試験、適性試験、専門試験、**第2次試験** 11月中旬ごろ＝口述試験（面接）

■受験申込書 伊勢広域環境組合（伊勢市西豊浜町653）事務局で9月1日(木)から交付（午前8時30分～午後5時15分、土・日曜日は除く）します。また、同日以降に組合ホームページ（URL http://www.isekouiki.or.jp）からもダウンロードできます。

※詳しくは、伊勢広域環境組合総務課（☎0596・37・1218）へお問い合わせください。

9月11日は「警察安全相談の日」

ご利用ください 警察総合相談電話 ☎＃9110

9月11日は「警察安全相談の日」です。三重県警察では、犯罪被害の未然防止等を目的に「警察総合相談電話」窓口を設置し、県民の皆さんからの「身近なトラブル」や犯罪に関する相談、情報提供等を受け付けています。

「サイト利用料金が未払いです。至急振り込み手続きを…」こんなメールやハガキが届いたことはありませんか。身に覚えがない料金の請求等で「おかしいな？」と思ったときなど、まずは警察総合相談電話または最寄りの警察署でご相談ください。

■警察総合相談電話 ☎＃9110 または ☎059・224・9110
（相談日時は、土・日曜日と祝日を除く平日の午前9時～午後5時）

※警察総合相談電話について、詳しくは三重県警察本部広聴広報課（代表☎059・222・0110）または松阪警察署（代表☎0598・53・0110）へお問い合わせください。

三河川の水質

採水日（平成23年6月8日）

河川名	項目			
	PH	BOD	SS	DO
祓　川（下御糸橋）	7.1	0.6	3.8	8.2
笹笛川（八木戸橋）	7.4	0.7	6.6	6.7
大堀川（大堀川橋）	6.7	0.7	8.1	6.5
参考：B類型（笹笛川）の環境基準値	6.5以上 8.5以下	3.0以下	25.0以下	5.0以上

※PH（水素イオン濃度＝水の酸性、アルカリ性の程度を示し、7前後が標準河川水）、BOD（生物化学的酸素要求量＝水中の有機物が微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素量で、河川の汚濁を測る代表的な指標）、SS（浮遊物質量＝水中に浮遊している微細な固型物の量）、DO（溶存酸素＝水中に溶解している酸素量で、汚濁が著しい河川では通常低い値を示し、魚類が生存できなくなる）

ふるさと納税のお知らせ

「ふるさと納税制度」とは、ふるさとを応援したいという皆さんのお気持ちを「寄附」を通じて実現できるよう、寄附金税制を拡充し、寄附をしやすくした制度です。地方公共団体（明和町など）に対する寄附金のうち、適用下限額を超える部分について、一定の限度額まで所得税と個人住民税を合わせて全額控除されます。

明和町で生まれ育った人や関わりが深い人など、町を応援したいという気持ちがあれば、出身地や居住地などに制限はありません。多くの人にこの制度をご活用いただき、町を応援いただきますようお願いします。

※寄附の方法など、詳細内容は明和町ホームページ（URL http://www.town.meiwa.mie.jp/）にも掲載しています。詳しくは、政策課（☎52・7112）へお問い合わせください。

伊勢シンフォニックバンド 第33回定期演奏会

■日時 9月4日(日) 午後1時開場、午後1時30分開演

■場所 伊勢市観光文化会館 大ホール（伊勢市岩渕1丁目）

■内容 クラシックステージ、鳥羽高等学校・鳥羽東中学校吹奏楽部との合同ステージ、ポップスステージ

■チケット 前売り＝大人600円・高校生以下500円、当日＝大人800円・高校生以下700円

※小学生未満（未就学児）は無料です。

■チケット取り扱い 伊勢市観光文化会館、イオン明和ショッピングセンターほか

※詳しくは、伊勢シンフォニックバンド事務局の村林さん（☎059・24・1239）へお問い合わせください。

乳幼児の健診など
場所はいずれも保健福祉センターです

【2歳半のきょうしつ】

■**日・対象児**　①8月25日㈭＝平成21年1月生まれ、②9月22日㈭＝平成21年2月生まれ

■**受付時間**　各日とも午前9時30分まで

■**持ち物**　母子健康手帳、発達調査票

【1歳半健診】

■**日・対象児**　①8月12日㈮＝平成22年1月生まれ、②9月9日㈮＝平成22年2月生まれ

■**受付時間**　各日とも午後1時10分～1時30分

■**持ち物**　母子健康手帳、健康診査票

【3歳児健診】

■**日・対象児**　①8月19日㈮＝平成20年1月生まれ、②9月16日㈮＝平成20年2月生まれ

■**受付時間**　各日とも午後1時10分～1時30分

■**持ち物**　母子健康手帳、健康診査票

【育児相談】

■**日・対象児**　8月24日㈬、乳幼児で月齢は問いません。

■**受付時間**　①午前9時30分～11時、②午後1時～2時30分

■**持ち物**　母子健康手帳

■**申し込み**　開催日の前日までに、子どもの名前・生年月日を福祉子育て課へ申し込み

◇　◇

※場所は、いずれも保健福祉センターです。そのほか、詳しくは福祉子育て課（☎52・7115）へお問い合わせください。

多重債務問題と成年後見無料相談会

【三重県司法書士会松阪支部】

三重県司法書士会松阪支部では、クレジット等の多重債務問題や成年後見について、司法書士による無料相談会を次のとおり開催します。

■**日時**　8月18日㈭　午後6時～8時（午後7時30分までに来場ください）

■**場所**　松阪市産業振興センター2階情報資料室（松阪市本町2176）

※詳しくは、三重県司法書士会松阪支部連絡事務局・鈴木久志司法書士（☎0598・23・4638）、または竹田豊司法書士（☎0598・20・0338）へお問い合わせください。

【事業主の皆さんへ】ご存じですか 中退共制度

中小企業退職金共済制度（中退共制度）は、安心と信頼の「国の退職金制度」です。

■国から掛金の助成が受けられます。■掛金は全額非課税で、手数料はかかりません。■外部積立型なので、管理が簡単です。■適格退職年金制度から移行できます。

※詳しくは、独立行政法人勤労者退職金共済機構　中小企業退職金共済事業本部（☎代表03・3436・0151）へお問い合わせください。

【楽しく元気に・低学年の子どもたちも頑張っています】
雅(みやび)スポーツ少年団　団員を募集中

雅(みやび)スポ少の団員たち。写真は同スポ少提供

小学生女子ソフトボールチーム・雅(みやび)スポーツ少年団では「楽しく元気に」をモットーに、低学年の子どもたちにもソフトボールを楽しんでもらえるよう心がけながら、町内外の小学校3～6年生女子10人で活動しています。

雅スポ少では、次のとおり団員を随時募集しています。皆さん、ぜひ雅スポ少の活動にご参加ください。

■**対象**　小学校1～5年生の女子

■**練習日・場所**　毎週土曜日の午後0時30分～4時30分・日曜日の午前8時30分～午後0時30分、明和中学校第2グラウンド

※練習の見学や入団等について、詳しくは雅スポーツ少年団代表の松下さん（☎55・3465）へお問い合わせください。

8月の町税・保険料納期

8月の町税・保険料納付は次のとおりです（年金天引きを除く）。

■**町県民税＝第2期分、国民健康保険税・介護保険料＝各第5期分、後期高齢者医療保険料＝第2期分**

■**納期限＝8月31日㈬**

※口座振替の場合は8月29日㈪に振替します。

夜間・日曜納税窓口

◎平日夜間納付・相談窓口

■**日時**　8月10日㈬、8月26日㈮、各日とも午後5時15分～8時30分

■**場所と内容**　収税対策室、町税・保険料の納付・相談

◎日曜納税窓口

■**日時**　8月7日・14日・21日・28日（各日曜日）、各日とも午前8時30分～正午・午後1時～5時15分

■**場所と内容**　会計課、町税・保険料の納付

◇　◇

※詳しくは、収税対策室（☎52・7143）へお問い合わせください。

ご利用ください 町民バス 1乗車100円（小学生以上）
※詳しくは、政策課（☎52・7112）へお問い合わせください。

ふるさと会館からお知らせ

●読み聞かせ

ふるさと会館では、子どもたちを対象とした「読み聞かせ」を次のとおり行います。楽しいお話がたくさんあります。皆さん、お気軽にご参加ください。

【ふるさと会館スタッフの読み聞かせ①】
■日時と場所　8月13日(土)　午後2時～、1階児童室
【ふるさと会館スタッフの読み聞かせ②】
■日時と場所　8月25日(木)　午前11時～、1階児童室
【おはなし小槌(こづち)の読み聞かせ】
■日時と場所　8月28日(日)　午後2時～、1階児童室
■内容　絵本「すっ すっ はっ はっ こ・きゅ・う」「ばあちゃんのおなか」、紙芝居「かるかやバレーがっこう」

●ワークショップ「紙ねんどdeかき氷を作ろう」

■日時　8月11日(木)　午前10時～正午
■対象と定員、参加費　全年齢（小学生未満の人は保護者同伴でお願いします）、15人、500円
※事前申し込みが必要です。当日の持ち物は不要です。詳しくは、ふるさと会館へお問い合わせください。

●歴史民俗資料館「老人会趣味の作品展」

■期間と時間　8月9日(火)まで、①平日＝午前9時30分～午後7時、②土・日曜日、祝日＝午前9時30分～午後5時30分
■場所　2階特別展示コーナー

●歴史民俗資料館「昆虫大集合～世界の昆虫展」

松阪市の刀根定良さん所有の昆虫標本・世界各地のカブトムシやチョウ、トンボなど約800点を展示します。
■期間と時間　8月16日(火)～28日(日)、時間は上記「老人会趣味の作品展」と同じ
■場所　2階特別展示コーナー
※開催期間中の8月20日(土)午後2時から、刀根さんの「楽しく、勉強になる昆虫のお話を聞く会」を開催します。昆虫の育て方も教えてもらいますので、昆虫を飼っている人は必要に応じて昆虫を持参してください。

●小学生職業体験を募集中

ふるさと会館では、小学生の皆さんの職業体験を募集しています。希望する人は、所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、ふるさと会館1階図書館窓口に提出してください。詳しくは、ふるさと会館へお問い合わせください。

●8月の休館日

8月1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、29日(月)、31日(水)
※各催し等について、詳しくはふるさと会館（☎52・7131）へお問い合わせください。

いつきのみや歴史体験館からお知らせ

●9月12日に「いつきのみや十五夜観月会」

恒例の「いつきのみや十五夜観月会」を開催します。

旧暦8月15日の夕べ、中秋の名月を楽しみませんか。当日は、雅楽演奏会や竹のランプアート展示、斎宮市のほか、体験館横の歴史ロマン広場で2,000本のろうそくに灯をともし、幻想的な雰囲気を演出します。皆さん、多数ご参加ください。

前回の十五夜観月会の様子

■日時　9月12日(月)　午後5時30分～8時30分
■場所　いつきのみや歴史体験館、歴史ロマン広場
■内容　2,000本のろうそく点灯、雅楽演奏会（観月の儀、斎王登場、月舞い等）、竹のランプアート展示、さいくう市、野点ほか
※雨天の場合、野外で行う催しは中止します。
■参加　無料
※観月会当日、2,000本のろうそく点灯にご協力いただく「点灯サポーター（当日の午後5時から受け付け、先着50人）」を募集します。詳しくは、いつきのみや歴史体験館（☎52・3890）へお問い合わせください。

＝まずは お気軽にご相談ください＝

【児童虐待相談窓口】
■明和町福祉子育て課　☎0596・52・7115
■中勢児童相談所　☎059・231・5666
【DV(ドメスティック・バイオレンス)相談窓口】
■明和町福祉子育て課　☎0596・52・7115
■配偶者暴力相談支援センター　☎059・231・5600
■警察安全相談電話　☎059・224・9110　♯9110
■松阪警察署　☎0598・53・0110
■松阪保健福祉事務所　☎0598・50・0520
※お気軽に、まずはお電話してください。

明和町広報紙 有料広告掲載の募集

明和町広報紙「広報めいわ」では、紙面に掲載する有料広告を次のとおり募集しています。有料広告の掲載申し込みは、原則として年度内分・掲載枠分を先着順で受け付け、広報発行月の前月5日に締め切ります。募集要件など詳細内容については、総務課情報係（☎52・7111）へお問い合わせください。

【毎月の広告枠の大きさ・広報紙発行1回あたりの掲載料金】
■裏表紙面（4色印刷）　①縦4.35cm×横8.75cm＝7,000円
　②縦4.35cm×横18cm＝14,000円
■中　　面（2色印刷）　①縦4.35cm×横8.75cm＝5,000円
　②縦4.35cm×横18cm＝10,000円

明和町行政チャンネル番組表　7月28日(木)正午～8月31日(水)

※明和町行政チャンネルは「松阪ケーブルテレビ」網で放送しています。放送内容は、原則として毎週木曜日の正午（午後0時）に更新します。また、放送内容・時間等を予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。詳しくは、総務課（☎52・7111）へお問い合わせください。

【放送時間・番組】	
午前6	6：00 明和ニュース 天気
7	7：00 明和ニュース 天気
8	8：00 特集
9	9：00 明和ニュース 天気
10	10：00 明和ニュース 天気
11	11：00 特集
午後0	0：00 明和ニュース 天気
1	1：00 明和ニュース 天気
2	2：00 特集
3	3：00 明和ニュース 天気
4	4：00 明和ニュース 天気
5	5：00 特集
6	6：00 明和ニュース 天気
7	7：00 明和ニュース 天気
8	8：00 特集
9	9：00 明和ニュース 天気
10	10：00 明和ニュース 天気
11 深夜	11：00 特集 0：00 明和ニュース 0：20～6：00 休止

【放送期間】	【明和ニュース・特集の内容】
7月28日(木)～8月3日(水)	明和ニュース：①ふるさと会館特別展 老人会趣味の作品展、②人権センター 夕涼み会、ほか コラム：明和町役場各課紹介「総務課」 特　集：スポーツ少年団紹介7
8月4日(木)～10日(水)	明和ニュース：①みいとフェスタ相撲大会と納涼大会、②明和町保護司会 中学生の社会参加活動、ほか コラム：斎王が振り返る 第29回斎王まつり 特　集：老人クラブ連合会 ミニ運動会
8月11日(木)～17日(水)	明和ニュース：ニュース総集編
8月18日(木)～24日(水)	明和ニュース：①大淀祇園祭りと花火大会、②三重県南勢電設協同組合明和ブロック防犯灯点検・修繕、ほか コラム：明和町各課紹介「政策課」 特　集：大淀祇園祭りと花火大会
8月25日(木)～31日(水)	明和ニュース：①第29回斎王まつりフォトコンテスト、②サマーカーニバルin大淀、ほか コラム：こだわりびと1（協力：明和町商工会） 特　集：老人クラブ連合会 ミニ運動会

8月と9月の行政相談・心配ごと相談

■日時と内容　①8月1日(月)　午前9時30分～正午＝行政相談・心配ごと相談、②8月15日(月)　午後1時30分～4時＝心配ごと相談、③9月5日(月)　午前9時30分～正午＝行政相談・心配ごと相談、④9月20日(火)　午後1時30分～4時＝心配ごと相談

■場所　明和町保健福祉センター

※詳しくは、明和町社会福祉協議会（☎52・7056）へお問い合わせください。

8月と9月の「消費生活相談」窓口の開設

明和町では、消費生活相談員による消費生活相談（消費生活に関する苦情やトラブル等）の窓口を次のとおり開設します。皆さん、お気軽にご利用ください。

■日時　①8月9日(火)、②9月13日(火)　時間は、各日とも午前10時～正午・午後1時～3時

■場所　明和町保健福祉センター

※詳しくは、産業課企業誘致商工観光係（☎52・7138）へお問い合わせください。

夏涼しく、冬暖かい雪国のグレード
ダブル断熱工法

自然素材に、こだわった体に優しい住まい
「オーパスの家」。ダブル断熱工法で一年中
快適な住空間を実現しました。
どんなことでもお気軽にご相談下さい。
オーパスの家 Home Town
有限会社 ホームタウン
0596-52-6661
明和町金剛坂785-4
（有）ホームタウン 検索
建設業許可(般-13)第13336号 三重県知事許可(4)2339号 三重県宅地建物取引業協会会員 東海不動産公正取引協議会加入

当社施工物件
（有料広告）

発行日：平成23年8月1日
発　行：三重県 明和町
〒515-0332 三重県多気郡明和町大字馬之上945番地
TEL：0596-52-7111(総務課) FAX：0596-52-7133(役場庁舎2階)

【明和町ホームページ】
http://www.town.meiwa.mie.jp/

【明和町Eメールアドレス】
soumu@town.mie-meiwa.lg.jp（総務課）